

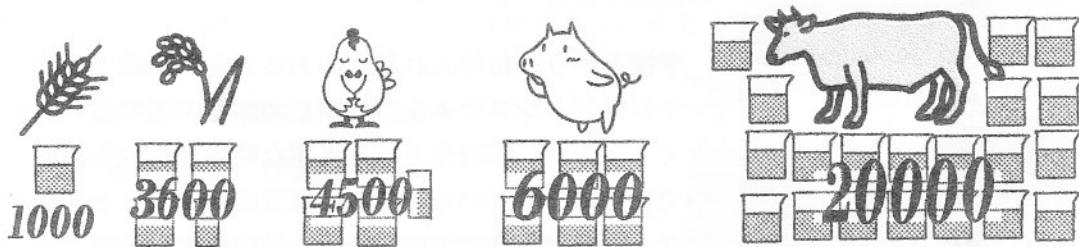
リレー記事 No. 34

バーチャルウォーター貿易

私たちが普段口にしている食べ物は、輸入に頼っているものが数多くあります。これらの食べ物を育てるために、多くの水が使われていることはご存知でしょうか。穀物を育てるには、当然水が必要ですし、肉となる家畜にも、飲み水や、餌となる穀物を育てるための水が必要となってきます。

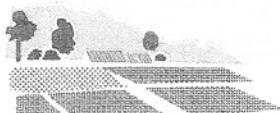


小麦 1 kg を生産するためには、約 1 000 ℥、米 1 kg では約 3 600 ℥ の水が必要と言われています。鶏肉 1 kg では 4 500 ℥、豚肉では 1 kg 6 000 ℥、そして牛肉 1 kg ではなんと 20 000 ℥ の水が消費されているそうです。



私たちが「食べ物を消費した」ということは、言い方を変えると「多量の水を消費した」とも言えます。また、輸入された食べ物は、その食べ物を育てるために消費された水を輸入したとも考えることができます。このように貿易上のもののやり取りを水の量に換算する考え方を「バーチャルウォーター貿易」と呼ぶそうです。これらは食べ物だけではなく、工業製品も同様です。

日頃、食器洗いの時、手洗いやトイレの水洗等、私たちの身近な節水については、関心を持ち、実践されている方も少なくないと思います。しかし、この「バーチャルウォーター貿易」という観点から考えると、間接的に他の国の水をたくさん使正在することができます。



目の前に見える水だけではなく、物の生産のための水を少し意識して、普段の買い物の時にも気をつけたいと思いました。

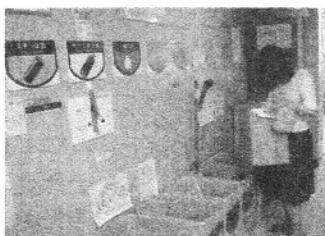
参考資料:「水ものがたり」「環境gooホームページ『バーチャルウォーター貿易とは』」
(N. N)

ISO14001取得高校 九州第一号 城東高校

城東高校の基本理念によると「環境教育の充実」を重点目標とし、教職員が率先して行動し、環境問題に積極的に行動できる志や能力を身につける生徒の育成を行う、と掲げられています。



▲廊下にも



▲職員室にも



▲教室にも

その言葉に引かれ、認証申請時より関わっておられた環境管理責任者の川守先生をたずね、お話を伺いました。とりかからりからここに至るまでのエピソードは、同じ実践者として共感できる「やったからこそわかる」ものばかりでした。

2007年に継続の認証を受けた今、活動がマンネリ化しないことが課題だそうです。とはいっても、城東高校独自の22の資源ごみ分別をはじめ、環境委員会や生徒会などが行っている清掃活動や再資源化など生徒主体の活動は素晴らしいものです。

学校という、毎年入れ替えるある大きな組織で環境マネジメントシステムを実施するのはご苦労の多いことでしょうが、高校生という多感な時期に学校生活の中で自然に身についた生徒の環境意識は、きっと大人になっても持ち続けていられると思います。そのような大人が増えていくことで社会の新しいうねりが生まれるのではないかでしょうか。

ISO=International Organization for Standardizationとは？

スイスに本部を置き、世界の標準となる工業規格(JISの国際版)を発行している組織です。モノの製造だけでなく、組織の運営システムに関する認証を行うものです。

(例) ISO9001：品質管理に関する規格

ISO14001：環境マネジメントシステムに関する規格

環境マネジメントシステム(EMS=Environmental Management System)とは？

組織の活動による環境への負荷を低減するためのシステムを構築するもので、PDCAサイクル(Plan→Do→Check→Action)を駆使して継続的に改善していくことが求められます。1年毎の定期審査や3年毎の更新審査が義務づけられています。

MYエコ宣言

～Vol. 11 秦 道隆 氏
(新宮町立新宮小学校校長)

まだ暑さの残る9月、新宮小学校を訪問しました。外では運動会の練習の元気な声が聞こえます。秦校長先生は、優しい笑顔で私たちを迎えて下さいました。



お話を伺いながら、先生の手元を拝見すると「改善ノート」なるものが。行事が実施されたらその「実施計画の用紙」に赤ペンで良かった点や問題点・反省点を直接書き込まれ、それをノートに貼り付けてあります。わざわざ新しい用紙を使わず、記録を残しておくことができ翌年のステップアップにもつながるとか。時間も用紙もムダにせず、一石二鳥だそうです。

また、新宮小学校は、給食の残飯を生ごみ堆肥にされています。実際に現場に案内していただきました。漬物のようなにおいはありましたが、虫もわからず、きれいな印象でした。この堆肥は、地元の方にも分けられているそうです。

①関心のある環境問題は何ですか

- ・地球温暖化現象（局地的豪雨）

②実践しているエコ行動があれば教えてください

- ・冷暖房の温度をゆるやかに設定する
- ・家庭では野菜くずを土に埋める
(学校給食では機械で堆肥化)

③おすすめのエコ行動があれば教えてください

- ・コピーや印刷用紙の節約



▲生ごみ堆肥化の機械



◀さらさらの生ごみ堆肥

MYエコ宣言

コピー・印刷用紙の節約とリサイクル

トン・トン・トトン。あれ? 校長室にかわいいノックの音が。ちょこんと顔を出したのは、3人の3年生。休み時間、校長先生に会いにきたそうです。先生のお人柄がしのばれるエピソードでした。

次回は、古賀市立千鳥小学校校長 山下秀和 氏(予定)です。 (ひら)

活動報告

～9月～

日	自主活動	エコロの森ステーション活動
2		エコロ環境教室(小学校2校) 登録会員交流会
3		エコロ環境教室(小学校)
4	福津市環境ノーダー養成講座参加	(M)(5日)
9		エコロ環境教室(福津市郷育カレッジ) エコロまつり出店説明会
10	しろくま会議	
11	連携教室(青柳小)	リメイク教室(古布わらじ) 館外教室(小学校) KBCラジオ生中継
12	エコけんニュース取材(新宮小)	(M)
16	連携教室(福間南小)	
17	救命救急講習受講 コースター4号配信	エコロなウォッシュアップ エコロフリマ 館外教室(小学校)
18	福津市環境ノーダー養成講座参加	エコロ環境教室(福津市うみがめ課)
19		エコロまつりフリマ説明会 (M)
24	エコけんニュース取材(城東高校)	エコエコクッキング
25		館外教室(小学校) エコロ環境教室(任意団体)
26		館外教室(中学校) (M)
29	定例会議	全体運営会議 教室会議 活動育成会議 展示会議
30	エコけんニュース110号発行	ほっとちやっと64号発行 グループ活動(かちかち)

※ M 利用登録メール配信



今月のトピックス!

エコロの森では、通常の活動以上にあわただしい中、エコけん渡辺のラジオ生出演がありました。終了後、「ここにはおもしろい人がおるね～。」と工場の職員さんが尋ねてきました。エコロの森は、組合職員、構成市町職員、事業者、そしてNPO等、様々な立場の方が働く場です。このような機会を通して、少しずつではありますが、互いの情報交換・理解が進み、信頼関係が築かれていくよううれしく思いました。「エコロの森は私たちの誇り。」私たちはそう思って働いています。

思いを形に

特定非営利活動法人

NPOエコけん

連絡先 〒811-3121 古賀市篠内 1970-1 玄界環境組合古賀清掃工場 再生・展示棟

TEL/FAX 092-944-3012 MAIL ADDRESS eco_ecoken@ybb.ne.jp HP ADDRESS http://www10.ocn.ne.jp/~ecoken/